

PATENT APPLICATION

*IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE*

<i>Group</i>		<u>Certificate Under 37 CFR 1.10</u>
<i>Art Unit:</i>	Unknown	}
<i>Attorney</i>		}
<i>Docket No.:</i>	121027-200	
<i>Applicant:</i>	Hikari KAWATA et al.	}
<i>Invention:</i>	URINE GUIDING ARTICLE AND USE OF THE SAME	
<i>Serial No.:</i>	Unknown	}
<i>Filing Date:</i>	September 29 2003	
<i>Examiner:</i>	Unknown	}

Certificate Under 37 CFR 1.10

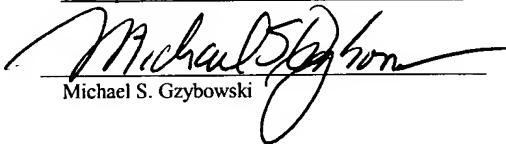
'EXPRESS MAIL" MAILING LABEL NO:

EL697545530US

DATE OF DEPOSIT: September 29 2003

I HEREBY CERTIFY THAT THIS PAPER OR FEE IS  
BEING DEPOSITED WITH THE UNITED STATES  
POSTAL SERVICE "EXPRESS MAIL POST OFFICE  
TO ADDRESS" SERVICE UNDER 37 CFR 1.10 ON  
THE DATE INDICATED ABOVE AND IS  
ADDRESSED TO THE COMMISSIONER FOR  
PATENTS, P.O. BOX 1450, ALEXANDRIA, VA  
22313-1450.

on September 29 2003



Michael S. Gzybowski

CLAIM OF PRIORITY

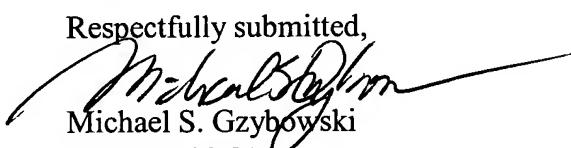
Commissioner for Patents  
P.O. Box 1450  
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

In accordance with the provisions of 35 U.S.C. 119, applicants hereby claim priority of:  
Japanese Patent Application No. 2002-287462  
Filed September 30, 2002

A certified copy of the above priority documents are being submitted herewith.

Respectfully submitted,



Michael S. Gzybowski  
Reg. No. 32,816

BUTZEL LONG  
350 South Main Street  
Suite 300  
Ann Arbor, Michigan 48104  
(734) 995-3110

101482.1

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

US

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2002年 9月30日

出願番号

Application Number:

特願2002-287462

[ST.10/C]:

[JP2002-287462]

出願人

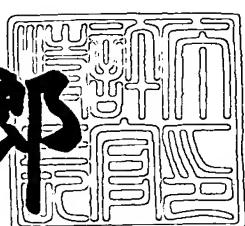
Applicant(s):

ユニ・チャーム株式会社

2003年 5月23日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

太田 信一郎



出証番号 出証特2003-3038332

【書類名】 特許願

【整理番号】 SL14P100

【提出日】 平成14年 9月30日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A61F 13/00

【発明の名称】 尿誘導シートおよびその使用方法

【請求項の数】 7

【発明者】

【住所又は居所】 香川県三豊郡豊浜町和田浜高須賀 1531-7 ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内

【氏名】 河田 ひかり

【発明者】

【住所又は居所】 香川県三豊郡豊浜町和田浜高須賀 1531-7 ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内

【氏名】 和田 一郎

【特許出願人】

【識別番号】 000115108

【氏名又は名称】 ユニ・チャーム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100066267

【弁理士】

【氏名又は名称】 白浜 吉治

【電話番号】 03(3592)0171

【選任した代理人】

【識別番号】 100108442

【弁理士】

【氏名又は名称】 小林 義孝

【電話番号】 03(3592)0171

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 006264

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9904036

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 尿誘導シートおよびその使用方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 互いに平行して上下方向へ延びる複数条の帯片からなる尿誘導部と、複数条の前記帯片の上端部どうしどうしつなぐシート状の連結部とからなり、前記帯片を濡らす尿を前記帯片の前記上端部からその反対端部である下端部へ向かう方向へ流れるように誘導することができる特徴とする尿誘導シート。

【請求項2】 前記帯片が該帯片の幅方向よりも前記上端部から下端部へ向かう長さ方向へ前記尿を容易に拡散できるものである請求項1記載のシート。

【請求項3】 前記帯片が纖維の集合体であって、その纖維が前記上下方向へ配向している請求項1または2記載のシート。

【請求項4】 前記帯片が疎水性の纖維で形成されている請求項1～3のいずれかに記載のシート。

【請求項5】 前記帯片が前記疎水性の纖維と親水性の纖維とを含む請求項1～4のいずれかに記載のシート。

【請求項6】 前記連結部の片面に接着剤および粘着剤のいずれかが塗布されている請求項1～5にいずれかに記載のシート。

【請求項7】 前記連結部を使い捨ておむつ、失禁患者用おむつ、吸尿パッドいずれかの体液吸収性着用物品の内面に取り付けて前記体液吸収性着用物品とともに請求項1～6のいずれかに記載の尿誘導シートを使用することを特徴とする前記尿誘導シートの使用方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、使い捨ておむつや吸尿パッド等の体液吸収性着用物品と併用し、尿が排泄された直後に、尿の流れを着用物品の下方へ向かって誘導することができるシートに関する。

【0002】

## 【従来の技術】

従来、使い捨ておむつの吸収体に尿の流れをおむつの上方から下方へ向かって誘導することができる圧搾溝を形成することは、例えば特許文献1によって公知である。かかる溝は、尿等の体液がおむつの側方へ流れて漏れるという問題を解消する。

## 【0003】

【特許文献1】 実開平6-48638号公報

## 【0004】

## 【発明が解決しようとする課題】

このような圧搾溝は、使い捨ておむつに予め形成されているものであって、当然のことながら、圧搾溝がないおむつを購入した場合には、圧搾溝による効果を利用することができない。

## 【0005】

この発明が課題とするのは、圧搾溝によらなくても体液吸収性着用物品における尿の流れを誘導できる簡易な手段の提供である。

## 【0006】

## 【課題を解決するための手段】

前記課題を解決するためのこの発明は、物に係る発明と、その物の使用方法に係る発明とからなる。

## 【0007】

前記物に係る発明において、この発明が特徴とするところは、互いに平行して上下方向へ延びる複数条の帯片からなる尿誘導部と、複数条の前記帯片の上端部どうしをつなぐシート状の連結部とからなり、前記帯片を濡らす尿を前記帯片の前記上端部からその反対端部である下端部へ向かう方向へ流れるように誘導することができる尿誘導シートにある。

## 【0008】

かかる発明には、次のような好ましい実施態様がある。

(1) 前記帯片が該帯片の幅方向よりも前記上端部から下端部へ向かう長さ方向へ前記尿を容易に拡散できるものである。

(2) 前記帶片が纖維の集合体であって、その纖維が前記上下方向へ配向している。

(3) 前記帶片が疎水性の纖維で形成されている。

(4) 前記帶片が前記疎水性の纖維と親水性の纖維とを含む。

(5) 前記連結部の片面に接着剤および粘着剤のいずれかが塗布されている。

#### 【0009】

また、前記使用方法に係る発明において、この発明が特徴とするところは、前記連結部を使い捨ておむつ、失禁患者用おむつ、吸尿パッドいずれかの体液吸収性着用物品の内面に取り付けて前記体液吸収性着用物品とともに請求項1～6のいずれかに記載の尿誘導シートを使用する前記尿誘導シートの使用方法にある。

#### 【0010】

##### 【発明の実施の形態】

添付の図面を参照し、この発明に係る尿誘導シートとその使用方法との詳細を説明すると、以下のとおりである。

#### 【0011】

図1に斜視図で示された尿誘導シート1は、図において斜めに上方から下方へ互いに並行して延びる複数条の帶片2からなる尿誘導部3と、各帶片2の上端部4どうしをつないで横方向へ延びる連結部6とを有する。

#### 【0012】

好ましい帶片2は、3～30mmの幅と、50～400mmの長さとを有し、不織布、織布、フィルム、紙等のシート材料によって形成される。このシート材料が不織布または織布である場合には、それらを形成する纖維に疎水性のもの、親水性のもの、疎水性のものと親水性のものとの混合物を使用することができる。纖維はまた、帶片2の長さ方向へ配向していることが好ましい。

#### 【0013】

連結部6は、帶片2と同様に不織布や織布、フィルム、紙等のシート材料によって形成され、帶片2の上端部4が接着、溶着、縫合等の手段によって固定されている。図示例の連結部6は、内面シート11と、その裏側に位置する外面シート12とを有し、内面シート11には粘着剤13が塗布されている。図において

、連結部6の内外面シート11, 12に固定されている複数条の帶片2は、幅方向において互いに隣り合い、厚さ方向において2~3枚が重なり合っている。

## 【0014】

図2は、着用状態にある尿誘導シート1を示す。尿誘導シート1は、内面シート11がそれに塗布された粘着剤13を介して着用者10の腹部の肌に張り付けられている。帶片2は、着用者10の腹部から下方へ延びて股部で幅が狭くなるように集合して尿道口（図示せず）を覆っている。尿誘導シート1の外側には、体液吸収性の芯材16と、それを挟む透液性内面シート17と不透液性外面シート18とからなる慣用の吸尿パッド19が当てがわれている。かかる吸尿パッド19の外側には、このパッド19を着用者10の股部に密着させておくための、仮想線で示すブリーフ21が着用されている。このように尿誘導シート1が使用されると、排泄された尿が、尿道口の前方に位置する帶片2に当ってこの帶片2を濡らし、その尿がシート1に導かれて帶片2の下端部5へ向かって、換言すると吸尿パッド19の股下域へ向かって流れ、吸尿パッド19の幅方向へ流れることがない。それゆえ、尿誘導シート1を使用すると、吸尿パッド19における尿の横漏れを防ぐことができる。

## 【0015】

図3は、尿誘導シート1の使用例を示す吸尿パッド19の部分破断斜視図である。吸尿パッド19は、図2のそれと同様に透液性内面シート17と、不透液性の外面シート18と、これら両シート17, 18間に介在する体液吸収性の芯材16をと有し、内面シート17の上面17aには、尿誘導シート1の連結部6が接着、粘着、溶着等の接合手段によって取り付けられている。尿誘導シート1は、連結部6が吸尿パッド19における両端部26の一方の近傍に位置し、帶片2が両端部26間に長く延びている。かような吸尿パッド19を使用すれば、尿誘導シート1を図2の如く着用者の肌に貼り付ける必要がない。図の吸尿パッド19は、パッド着用者が慣用の吸尿パッドと図1の尿誘導シート1とを入手すれば、自分で作ることができる。図示例の尿誘導シート1は、帶片2と連結部6とが同じシート材料で作られており、複数条の帶片2が幅方向へ並んでいる。

## 【0016】

この発明において、吸尿パッド19を対象にして説明した尿誘導シート1は、使い捨ておむつとともに使用することができる。誘導シート1において、帯片2は、その幅方向よりも長さ方向へ尿を速やかに拡散できるものであることが好ましい。そのような帯片2は、帯片2を形成する纖維を帯片2の長さ方向へ配向させることによって得ることができる。纖維は、それが疎水性のものであって帯片2の長さ方向へ配向していると、帯片2の尿の流れを帯片2の下端部5へ向かって導くことが容易になる。かのような帯片2は、それが延びる方向を様々に変えることができるから、尿の流れを導くために体液吸収性の芯材に形成される圧搾溝と異なり、尿の流れを導く方向が比較的自由に変えられる。

【0017】

【発明の効果】

この発明に係る尿誘導シートは、それを肌に張り付けたり、吸尿パッドや使い捨ておむつの内面に貼りつけたりすることで、尿の流れを尿誘導シートの帯片が延びる方向へ導くことができるから、この誘導シートを使用すると使い捨ておむつ等における尿の横漏れを簡単に防ぐことができ、体液吸収性の芯材に圧搾溝を形成する必要がなくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

尿誘導シートの斜視図。

【図2】

尿誘導シートの使用状態を示す図。

【図3】

尿誘導シートの使用状態を示す図2とは異なる図。

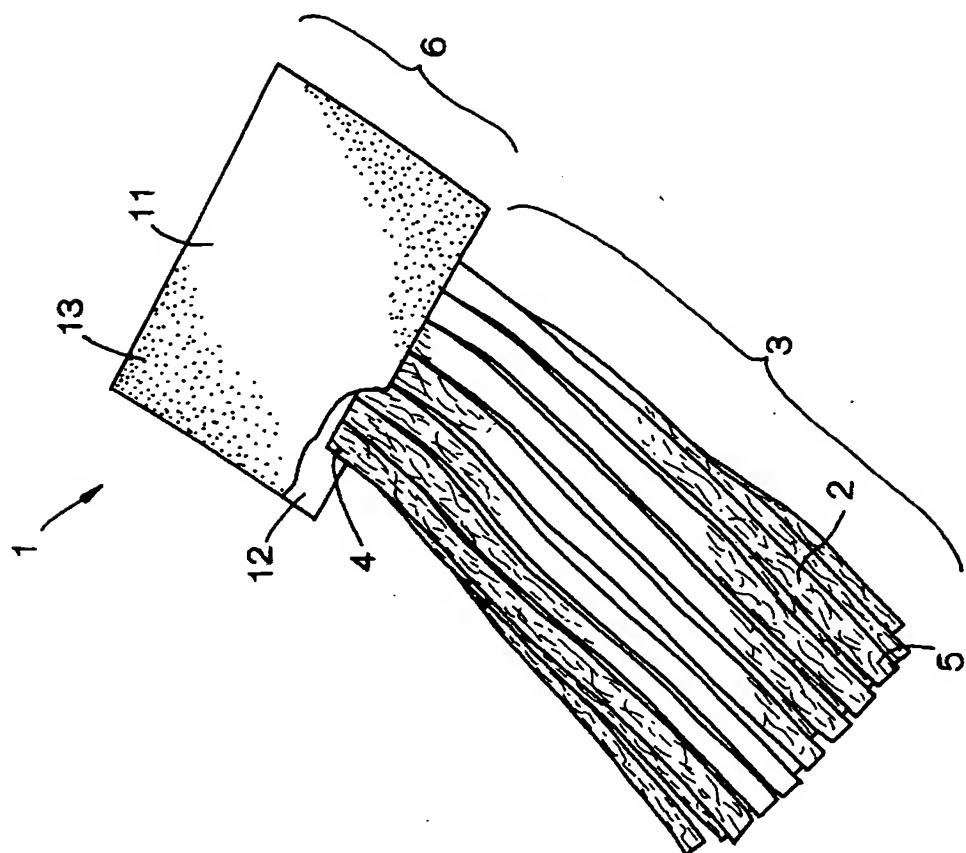
【符号の説明】

1	尿誘導シート
2	帯片
3	尿誘導部
4	上端部
5	下端部

6 連結部

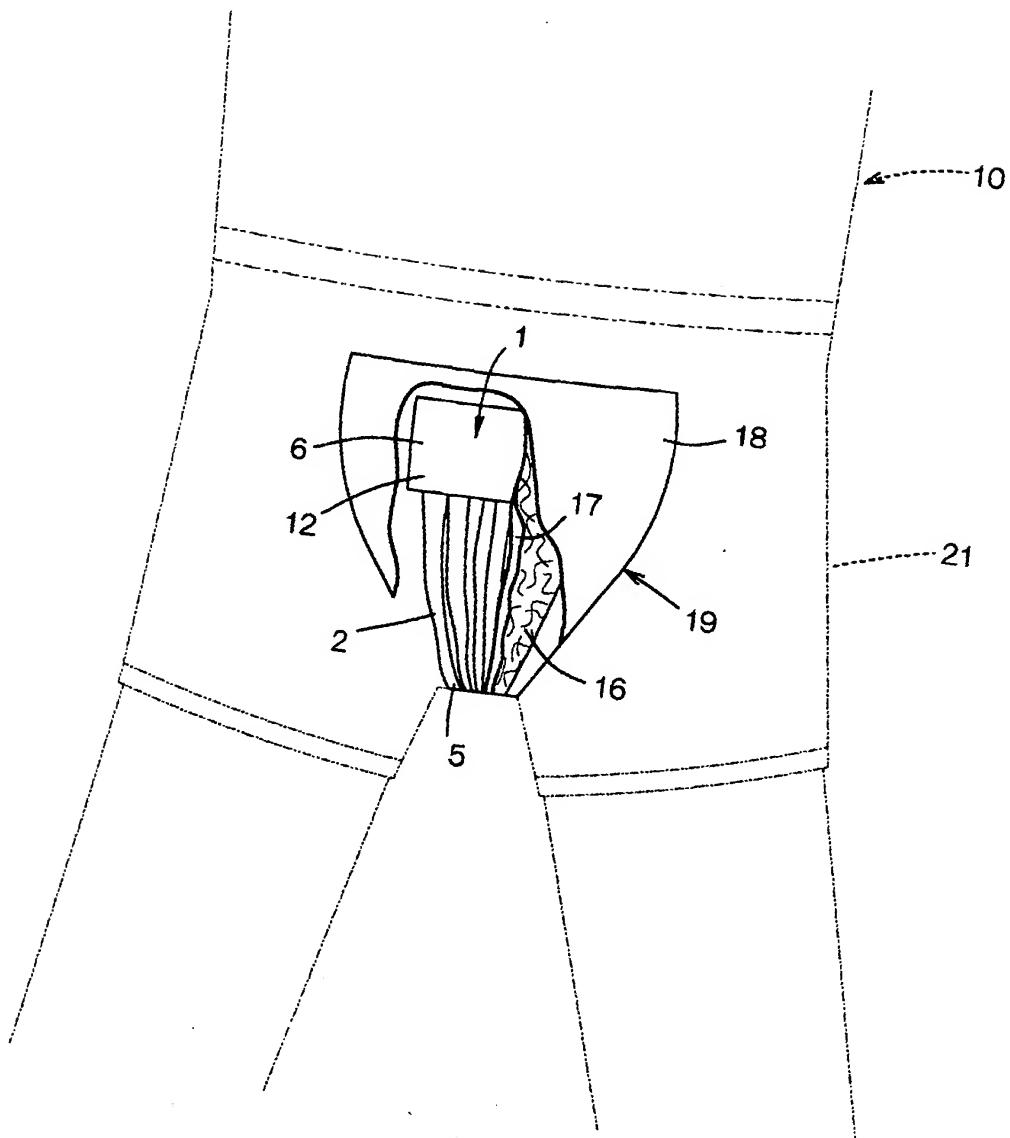
【書類名】 図面

【図1】

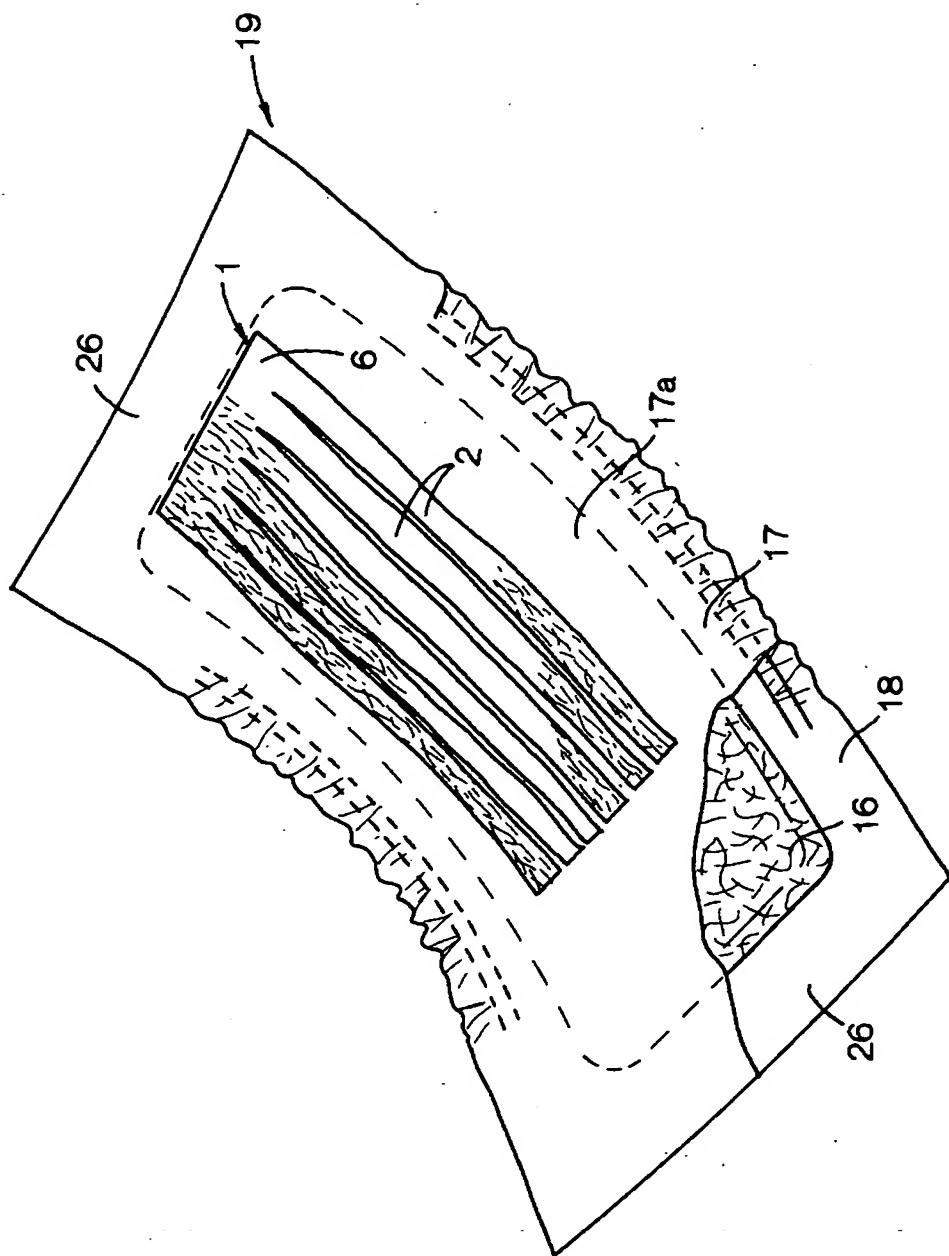


特2002-287462

【図2】



【図3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 体液吸收性着用物品と併用して尿の流れる方向を誘導できるシートの提供。

【解決手段】 吸尿パッド等の体液吸收性着用物品と併用する尿誘導シート1が、互いに並行して上下方向へ延びる複数条の帶片2からなる尿誘導部3と、帶片2の上端部4どうしおつないで帶片2の幅方向へ延びる連結部6とによって形成される。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [000115108]

1. 変更年月日 1990年 8月24日

[変更理由] 新規登録

住 所 愛媛県川之江市金生町下分182番地

氏 名 ユニ・チャーム株式会社